

## 第68回全日本中学校通信陸上競技宮城県大会要項

- 1 主 旨 各都道府県にて実施された陸上競技の記録を集計し種目ごとに全国順位を付ける通信競技大会とすることで、より多くの中学生に陸上競技の楽しさや、目標に向かって取り組むことの重要性を学ぶ機会とする。また、本大会は全日本中学校陸上競技選手権大会の都道府県予選会としても位置づけるものとする。
- 2 主 催 (公財)日本陸上競技連盟, (公財)日本中学校体育連盟, (一財)宮城陸上競技協会  
宮城県中学校体育連盟
- 3 主 管 宮城県中体連陸上競技専門部
- 4 後 援 宮城県教育委員会, 仙台市教育委員会, NHK
- 5 期 日 令和4年7月2日(土)～3日(日)
- 6 場 所 弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)
- 7 競技種目 

男子(16種目)	女子(13種目)
【男子】	【女子】
1年 100m	1年 100m
1年 1500m	1年 1500m (宮城県独自の実施種目)
2年 100m	2年 100m
3年 100m	3年 100m
共通 200m	共通 200m
共通 400m	共通 800m
共通 800m	共通 1500m
共通 1500m	共通 100mH
共通 3000m	共通 走高跳
共通 110mH	共通 走幅跳
共通 走高跳	共通 砲丸投
共通 棒高跳	共通 四種競技(①100mH②走高跳③砲丸投④200m)
共通 走幅跳	共通 4×100mR
共通 砲丸投	
共通 四種競技(①110mH②砲丸投③走高跳④400m)	
共通 4×100mR	

備考(1) ハードルは次の規格で行う。

男子・・・110mH 個数10台 高さ0.914m インターバル 13.72-9.14・・・14.02

女子・・・100mH 個数10台 高さ0.762m インターバル 13.00-8.00・・・15.00

(2) 四種競技を実施する場合は、3種目と1種目に分けて2日間で実施する。(男子は1日目に①～③, 2日目に④を, 女子は1日目に①, 2日目に②～④を競技する)

(3) 砲丸投の重さは、男子5.0kg, 女子2.721kg, 男子四種砲丸投は4.0kgを使用する。

(4) リレー種目の全国大会出場権は、県中総体1位チームか通信大会1位チームのうちの記録(上記二つの大会の予選・準決勝・決勝の中から)の上位チームとする。

但し、同タイムの場合は通信陸上、県中総体のセカンドタイムの良い方が出場権を得る。

※ 以下、下記に示すもの以外は、要項に準ずるものとする。

### 8 競技規定

- (1) 2022(公財)日本陸上競技連盟競技規則と本大会申し合わせ事項によって実施する。  
参加者全員のシューズチェックは行わない。ただし、審判、審判長の権限により求められた場合にはシューズをチェックする。
- (2) トラック競技は、写真判定とする。
- (3) 風力計測については、デジタル風速計を使用する。

### 9 参加資格

- (1) 学校教育法で定める中学校で平成19年4月2日以降に出生した生徒であること
- (2) 本年度学校医の定期健康診断に於いて異状なしと判断され、その後の活動状況から本大会の出場に差し支えないと判断し、保護者が参加を承諾した上、学校長が出場許可を与えた者。
- (3) 全国中学校体育大会に参加を認める「参加資格の特例」
  - ①学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、宮城県中学校体育連盟の予選大会に参加を認められた生徒であること。
  - ②参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。
    - ア. 全国大会の参加を認める条件
      - ・ (財)日本中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

- ・生徒の学齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
  - ・参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員のもとに適切に行われていること。
1. 全国大会に参加した場合守るべき条件
- ・全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
  - ・全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長、又は教員が生徒を引率すること。  
また、万一の事故発生に備え、傷害保険に加入するなどして、万全の事故対策をたておくこと。
  - ・大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
- (4) 災害や特殊事情などいかなる状況でも延期や実施できなかった場合は、記録なしとする。

## 1 0 参加制限

- (1) 参加標準記録をこえた者の内、各校1種目1名、1人1種目とする。ただし、リレーは除く。  
1 4. に記載の表を参照
- (2) 学年別種目は、該当学年の生徒に限る。  
学年別種目のあるものについては、共通種目への参加はできない。(男女1年1500m)  
他国籍等の選手の学年種目参加については、他の選手が不利にならないように配慮する。  
(年齢が違う場合は共通種目に参加すること。)
- (3) 宮城陸上競技協会への登録者であること。  
本大会へ参加する場合は、(一財)宮城陸上競技協会への登録が必要です。  
注：(宮城陸上競技協会主催の大会出場には登録が必要です。各郡市中体連陸上大会・県中総体のみ出場の場合は登録の必要はありませんが未登録の場合、公認記録になりません。)
- 登録料 一人1200円  
登録方法 各学校ごとにWEBによる登録(日本陸連のweb会員管理システム「JAAF-Start」使用)を行い、名簿と登録料を提出する。

## 1 1 競技方法

- (1) 午前9時30分競技開始とする。
- (2) 四種競技・リレー以外のトラック種目の予選は全てタイムレースとし、決勝を行う。
- (3) フィールド競技の計測ライン及び競技開始の高さ、バーの上げ方は県総体と同じとする。
- (4) 競技人数によっては、競技方法の変更も有り得るので注意すること。  
(予選を行わず、一発決勝も有り得る)
- (5) 参加者全員のシューズチェックは行わない。ただし、審判、審判長の権限により求められた場合にはシューズをチェックする。
- (7) 各レースで不正スタートは、混成競技を除き、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。混成競技は、不正スタートを2回目以降に行った競技者が失格となる。スタートの合図については英語で行う。  
スタート時の不適切行為に関しては審判長によって警告「イエローカード」を与えられることがある。2枚の「イエローカード」の提示を受けた競技者には「レッドカード」が提示され、当該種目のみを失格とする。ただし、競技会からは除外しない。

## 1 2 申込方法

- (1) ①インターネットでの入力(NANS21V, Web登録)による申し込み。
- ・NANS21V, WebサービスのWebサイトからログインする。※申し込み後の種目変更や追加は認めない。※エントリータイムは必ず記入すること。
  - ・申し込み期日：令和4年6月16日(木)17:00厳守  
注：期日を過ぎるとエントリーできなくなります。
  - ・この申込により、生徒の氏名・所属名・学年・性別のプログラムの記載を了承したものとす。
- ②入力後の提出書類(大会申込み一覧表)
- ・NANS21V, Web登録で作成したエントリーファイルの印刷帳票の原本(①で入力作成したもの)  
※エントリーミスを防ぐために、選手本人に必ず原本を確認させること。  
※大会申込み一覧表の所属長名、責任者名、競技役員協力者を入力し、押印すること。**(本大会での競技役員に協力できる方を各所属から1名以上、必ず入力すること。協力いただけない所属は、参加をお断りします。)**
  - ・完成した「申込一覧表」は、申込責任者名、役員協力者の入力を確認し、6月20日(月)必着で、各地区の責任者に提出すること。
  - ・「申込一覧表」が、プログラム編成会議に未提出の所属は大会参加を認めない。  
※各地区の責任者は、各所属から提出された「申込一覧表」を、プログラム編成会議で提出すること。
- (2) プログラム編成会議は6月21日(火)14時～ 仙台市立松陵中学校で行います。なお、各

地区の責任者は各校の「申込一覧表」を持参し、必ず出席すること。

- (3) エントリー確認後、エントリーリストを宮城県中体連陸上競技専門部の Web ページに UP するので、必ず確認すること。原則として大会当日の訂正は受け付けません。訂正または、問い合わせは、申込み担当 鈴木愛子（仙台市立袋原中学校）まで。
- (4) 参加料について

個人種目は一人 800 円、リレーは 1 チーム 2000 円とし、令和 4 年 6 月 16 日（木）まで期日厳守で下記の口座に振込むこと。振込手数料は、各所属で負担すること。振込の確認をもって、エントリー完了とします。

七十七銀行 宮城町 支店 普通 5503701 宮城県中体連陸上競技専門部 部会長 菊地 淳（キクチ ジュン）
※振込人は、所属名のみ（例：ツルがた）を記入し、「仙台市立 等」は省くこと。 ※参加料の領収証は発行しませんので、振込の控えを各自で保管しておくこと。 ※競技者やチームが棄権した場合でも参加料の返金はしない。

- (5) アスリートビブスは各所属に割り当て（男女各 40 名分）に応じて準備する。陸協登録時に登録した番号を使用すること。

### 1.3 表彰

各種目の 8 位まで賞状を授与する。

### 1.4 参加標準記録

< 通信陸上宮城県大会・参加標準記録 >

男子（16 種目）			女子（13 種目）		
種目	A 標準記録	B 標準記録	種目	A 標準記録	B 標準記録
1 年 100 m	12" 50	13" 50	1 年 100 m	13" 60	14" 60
1 年 1500 m	4' 45" 00	5' 03" 00	1 年 1500 m	5' 10" 00	5' 36" 00
2 年 100 m	11" 80	12" 70	2 年 100 m	13" 00	14" 00
3 年 100 m	11" 60	12" 40	3 年 100 m	12" 90	14" 00
200 m	23" 60	25" 50	200 m	26" 80	28" 90
400 m	53" 10	57" 70			
800 m	2' 04" 00	2' 17" 00	800 m	2' 21" 00	2' 38" 00
1500 m	4' 15" 00	4' 43" 00	1500 m	4' 46" 00	5' 16" 00
3000 m	9' 15" 00	9' 59" 50			
110 mH	15" 70	18" 70	100 mH	15" 50	19" 00
走高跳	1 m 80	1 m 60	走高跳	1 m 52	1 m 35
棒高跳	3 m 70	2 m 50			
走幅跳	6 m 30	5 m 50	走幅跳	5 m 10	4 m 30
砲丸投	12 m 50	8 m 70	砲丸投	12 m 00	9 m 20
四種競技	2400 点	1700 点	四種競技	2400 点	1700 点
4×100m R		各校 1 チーム	4×100m R		各校 1 チーム

#### 参加制限

- (1) B 標準記録をこえた者で、各校 1 種目 1 名、1 人 1 種目とする。ただし、リレーは除く。  
また、全国標準記録に達する可能性のある選手はこの限りではない。
- (2) 共通種目（3 年 100 m 含む）の A 標準記録をこえた者は、全国標準記録に達する可能性のある選手と判断する。したがって、A 標準記録をこえた者がいる場合は、さらに、B 標準記録をこえた者を追加して申し込みをできる。また、A 標準記録をこえた者は 2 種目申し込みをできる。
- (3) 学年別種目は該当学年の者に限る。A 標準記録をこえた者がいる場合は、さらに B 標準記録をこえた者を追加して申し込みをできる。  
学年別種目のあるものについては、共通種目への参加はできない。  
他国籍等の選手の学年種目参加については、他の選手が不利にならないように配慮する。  
（年齢が違う場合は共通種目に参加すること）
- (4) 通信陸上大会参加制限の特例について  
2 種目出場、1 種目複数出場について
- ①：2 種目出場  
A 標準記録を突破した選手は、2 種目出場を認める。  
この場合、同一校で B 標準記録を突破している選手 1 名の出場を認める。  
例) 男子 3 年 100 m で A 標準を突破している選手が、男子 200 m に出場する。  
男子 200 m では、A 標準記録を突破していない。（公認記録がない場合も同様）  
この場合、男子 3 年 100 m で B 標準記録突破者がいれば +1 名出場  
男子 200 m で B 標準突破者がいれば +1 名出場
- ②：1 種目複数出場  
A 標準記録を 1 名以上突破している種目については、B 標準記録突破者がいれば +1 名の出

場を認める。

例) 男子3年100m, 同一校で2名A標準記録を突破している。

同一校でB標準記録突破者がいれば+1名出場

③: A標準記録突破者の特例

A標準記録を突破していないが特別の事情がある場合。

例) A標準記録は突破しているが、追い風参考で公認となっていない。

上記のような特別な事情がある場合は、校長名の推薦書の提出によって、審議対象となる。

審議は通信大会抽選会で行い、直ちに結果を顧問に連絡する。

審議の結果、A標準記録突破者に準じると判断された場合は、上記①、②の出場を認める。

1.5 その他

(1) 全国大会参加標準記録突破を考慮した番組編成を行う。

(2) 個人情報の取り扱い(利用目的)

個人情報保護に関する法令を遵守し、取得した個人情報、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表し、大会結果集約に利用します。また、成績上位者については報道発表並びにホームページに掲載します。記載、掲載に関して各学校で同意を確認し、同意が得られない等、事情がある場合は県中体連事務局(022-725-4207)へ連絡すること。特に申し出がない場合は、この申込により掲載を承諾したものとします。

(3) 本大会の3年生参加種目については国体(少年B・少年共通種目)予選会を兼ねる。

(4) 引率者及び監督は「県中総体要項」に則り、当該校の校長・教員・部活動指導員とする。

出場選手等は、「体調管理チェックフォーム」に毎日入力し送信すること。送信ができない場合は、紙媒体の「体調管理チェックシート」提出すること。また、「大会出場承諾書」を事前に各所属に提出すること。なお、提出のない者は、エントリーすることができない。

各所属の代表者は、当日来場する生徒の「体調管理チェックフォーム」への送信と、「紙媒体提出者」等の確認のため、「学校同行者一覧表」を作成し大会期間中毎日受付に提出すること。ADカードを各学校ごとに作成し、常に携帯すること。ADカードによる通行規制を行います。

(5) 競技中に発生した負傷・疾病については、応急処置等の措置は主催者において行い、必要に応じて救急病院等と連絡をとる。また、参加者は健康保険証を持参することが望ましい。

(6) 参考「JAAF陸上競技活動再開のガイダンス」

① 概要 [https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11\\_151422.pdf](https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11_151422.pdf)

② 日常活動について [https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11\\_151431.pdf](https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11_151431.pdf)

③ 競技会開催について [https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11\\_151442.pdf](https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11_151442.pdf)

④ 競技会開催の基本情報と前提条件の確認

[https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11\\_151451.pdf](https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11_151451.pdf)

⑤ 【大会前：提出用】体調管理表・症状チェック表

[https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11\\_151501.pdf](https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11_151501.pdf)

⑥ 【大会後：自己管理用】体調管理表・症状チェック表

[https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11\\_151512.pdf](https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11_151512.pdf)

《第49回全日本中学校陸上競技選手権大会参加標準記録》

男子(13種目)		女子(10種目)	
種目	標準記録	種目	標準記録
100m	11"20	100m	12"53
200m	22"75	200m	25"80
400m	51"60		
800m	2'00"50	800m	2'16"50
1500m	4'08"50	1500m	4'38"00
3000m	8'57"00		
110mH	15"00	100mH	14"80
走高跳	1m85	走高跳	1m60
棒高跳	4m00		
走幅跳	6m55	走幅跳	5m45
砲丸投	13m00(5kg)	砲丸投	12m50
四種競技	2500点(4kg)	四種競技	2630点
4x100mR	各都道府県1チーム (学校単独チーム)	4x100mR	各都道府県1チーム (学校単独チーム)

※本大会の観客については、新型コロナウイルス感染症拡大等の状況と、会場の収容人数の関係を踏まえ、出場選手の保護者(各家庭1名、未就学児は除く)のみに限定します。ただし、今後の感染の拡大状況により、無観客での実施となる場合もあります。